

質問

50代の独身女性です。最近、人間ドックの結果で、疑わしいがんが見つかりました。自分の周囲には病气や治療について相談できる人がいなくて不安です。どうしたらいいでしょうか。

相談できる人がいなくて不安



近藤 佐地子
徳島大学病院
副看護部長



回答

全国の病院で診療を受けていない方でもご利用いただけます。電話相談という方法もあり、匿名でお受けしています。「誰かに話を聞いてもらいたい」と思ったときには、まずは「がん相談支援センター」に相談してみましよう。対応するスタッフは看護師、医療ソーシャルワーカー、心理療法士などですが、病院によっては、相談の内容に応じて専門医やがんに詳しい看護師（認定看護師、専門看護師）、薬剤師、栄養士などの専門家が対応できる連携体制を整えているところもあります。

支援センター利用を

相談内容はさまざまですが、相談支援センターの相談員が医師に代わって治療について判断することはありません。

がんが診断されたとき、ショックで頭が真っ白になり、何も考えられなくなったりします。「がん相談支援センター」では、つらい気持ちを家族や友人に打ち明けられず、悩みを抱え込む方には、まず耳を傾けることから支援を始めます。

治療が始まるまでの期間、不安や孤立感が増すことも少なくありません。気持ちが少し落ち着いてきたら、がんの病气やこれからの治療、療養生活にも目を向け、心のケアや、生活支援や助成制度の紹介、家族への支援の相談なども行っていきます。

このほか、各がん診療拠点病院では、月に1回「がん患者サロン」が開かれています。

す。同じ思いを共有できる方の体験を聞いてみることもよいのではないのでしょうか。がん相談支援センターと連携しているので、安心して参加していただくとお思います。

病气と向き合うことは、納得のいく医療を受けるための第一歩であるので、自分の病气や治療法について十分に理解することが大切です。特にがんの療

（第4土曜掲載）

養においては、情報が力となりますので、治療やケアについて正しい情報を上手に集めることが重要になります。

がん相談支援センター
http://www.toku-ganraisaku.jp/でも受け付けます。



支援センターで対応する相談員＝徳島大学病院

月1回の患者サロンも